

今年もいろんなことに
トウしていきます



奥州市民活動支援
コーディネーターの
鈴木まゆ子さんが、
市内の市民公益活動
団体を紹介します。

■問い合わせ
本庁地域づくり推進課 市民活動係
(江刺総合支所・☎ 34-1618)

思いをカタチに 地域づくりの輪

ジャンプ
水沢ジュニア
リーダーズクラブ JUMP

水 沢ジュニアリーダーズクラブJUMPは、市内の中高生を中心に、地域活動やボランティア活動などに積極的に参加している団体です。

結成のきっかけは、1992年に金ヶ崎町の県立県南青少年の家で開催された「東北地区ジュニアリーダー大会」でした。同大会は、東北6県のジュニアリーダーが参加し、講習や研修を行いながら互いの交流を深めるもので、各県の輪番制で行っています。

開催県が岩手県だった当時、県内にはジュニアリーダーのサークルがなく、この年の大会には水沢地域で活動していた寺子屋リーダーが県の代表として参加しました。リーダーたちは、幅広い分野で活躍する他県のジュニアリーダーとの交流に大きな刺激を受け、自分たちの住むまちにもジュニアリーダーのサークルをつくりたいという熱い思いを抱き、準備委員会を立ち上げることになりました。

その後、自分たちで会則をつくるなど2年間の準備期間を経て、1994年に水沢

ジュニアリーダーズクラブJUMPが結成されました。

クラブの自主的な活動としては、「定例会」や「ちびっ子ひろば」があります。

定例会は、会員同士が自分たちの思いやアイデアを発表し合ったり、前回の活動の振り返りを行い、客観的に評価したり、次の取り組みに役立てたりする大切な場です。当初は、不定期に行っていました。が、定期的に行いたいという意欲的な会員の発言が引き金となり、現在では毎月実施しています。

ちびっ子ひろばは、子育てひろばと連携して実施しています。乳幼児と触れ合い交流することで、命の尊さや幼い子を慈しむ心を育み、将来子育てに関わるときの貴重な予備体験にもなっています。

このほか、市や地域団体などからの依頼で赤い羽根共同募金などの街頭募金活動に取り組みほか、イベントの運営協力や、研修会で学んだスキルを生かしたバルーンアート



ちびっ子ひろばでは、折り紙制作など子どもの年齢に合わせた遊びで交流しています



子どもたちに大好評だった新聞じゃんけん

未来へ羽ばたく

昨今の新型コロナウイルス感染症の流行により思うような活動ができない中、ジュニアリーダーの養成などを行っている市青少年育成市民会議との共催で、水沢地区センターを会場に「子ども体験遊びリンピック」を昨年12月に開催しました。開催に向けて企画段階から会員がアイデアを出し合い、ゲームの内容を考えました。当日は、「だるまさんがころんだ」や「新聞

じゃんけん」などのゲームに参加した約100人の子どもたちに優しく寄り添い、仲間同士で行う遊びの楽しさを伝えていました。

会長の鈴木優菜さんは「大人数の前でゲームを教えたことがなかったので緊張しましたが、本年度、コロナ禍の中でも、自分たちができていることを考えながら活動してきました。少ない活動ではありましたが、とても充実した一年間だったと思っています」と笑顔で語りました。

会員は、多くの経験の積み重ねによって心身ともに成長し、やがて未来へと羽ばたいていくことでしょう。

若い世代も 投票に行こう！



上：クイズ形式の授業（前沢明峰支援学校）
下：模擬投票（杜陵高校）

今年3月の市長・市議会議員選挙と夏の参議院議員通常選挙が予定されています。近年の選挙では、若年層の投票率が低下傾向にあります。市選挙管理委員会では、将来の有権者である学生などに選挙や政治に関心を持ってもらうため、啓発動画の制作や市内の高校生を対象とした啓発授業などを行っています。

啓発動画制作

市では、相互友好協力協定を締結している若手大学と「選挙に行こう！」若者の投票率を上げるための取り組み」をテーマに、より多くの若い世代に投票してもらう方法を模索しています。その一環として、水沢高校の生徒にも協力をもらい「若い人たちへ投票を呼び掛ける動画」の制作に取り組んでいます。動画は、完成後にホームページなどに掲載します。

啓発授業

本年度は、杜陵高校奥州校と前沢明峰支援学校の生徒を対象に、選挙啓発授業を行いました。クイズ形式で選挙の制度や権利について学び、投票所を再現して模擬投票を実施しました。

2月には、水沢商業高校でも選挙啓発授業を行います。

「授業後に寄せられた感想」

平成28年に選挙権の年齢が70年ぶりに20歳から18歳に変わったことを知りました。

私もこれからは投票する権利を持つのでちゃんとした知識を身に付けて投票したいです。

奥州市長・奥州市議会議員選挙
投票日
3月6日(日)
つくろうよ 明るい未来を 一票で

これからの奥州市を決める大切な選挙です。期日前投票も活用して投票しましょう！

奥州市選挙管理委員会

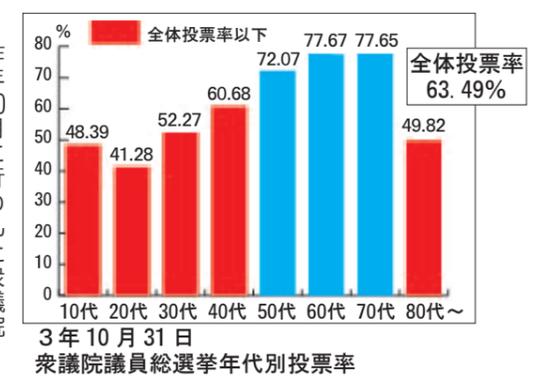
立候補者届出等 事前説明会

市長・市議会議員選挙の説明会を開催します。

■日時 1月25日(四)午後1時半～

■会場 江刺総合支所多目的ホール

■問い合わせ 市選挙管理委員会事務局 (☎ 34-2232)



昨年10月に行われた衆議院議員総選挙の年代別投票率で、40代以下の投票率が低く、特に10代、20代の投票率が低くなっています。

若い世代が選挙や政治をより身近に感じて関心を持ち、投票することによって市のまちづくりに関わってもらうことが重要です。

新有権者 インタビュー

奥州市の若い人たちは、2人に1人が投票していないような状況だと聞きました。投票しない社会が変わらないと思います。社会に意見を出せるチャンスなので、ぜひ投票してほしいです。若い人たちにも住んでいるまちの課題を出し合い、解決する方法を話し合う機会があれば、選挙に関心を持ち、共感できる方へ投票するようになるのではないのでしょうか。自分には関係ないと考えている人も多いと思いますが、一人が投票することで社会が大きく変わるし、投票によって社会に貢献できるという気持ちも生まれると思います。



水沢商業高校3年
すえよし あやか
末吉 彩夏 さん